



シェイクアウト訓練実施します

2月14日(火)午前11時05分より 水戸市の全域でシェイクアウト訓練が実施されます。今回の訓練は、お持ちになっている携帯電話、スマートフォンが一斉に鳴り出しますので、それを合図に、身の安全を確保する安全行動をとってください。自分が今いる場所の周辺で、一番安全な場所はどこか、瞬時に判断し、まず姿勢を低くして移動し、頭を守りましょう。そして動かないようにしてください。訓練の時間は、約1分です。訓練ですから落ち着いて行動してください。近くに机があり、全身が入らない場合は、頭だけを机の中に入れてください。外にいた場合は、上からガラス窓が落ちてくるかも知れません。安全な場所を見つけ動かないようにすることが重要です。今年も全員協力をお願いします。



環境影響評価実施しました

本年度の環境影響評価を実施しました。著しい環境影響項目は、前回と同じで、電気使用量、一般廃棄物、産業廃棄物と社会貢献の四項目となりました。特に社会貢献は、はじめて評価者全員がAランクに評価して、これからの活動の中心と位置づけられました。それは、エコキャップ回収活動や美化活動が定着して、環境活動の柱になってきた証でもあります。この社会貢献は一人の努力では達成出来ず、社員全員の協力で成り立ちます。次年度も、エコキャップ回収や美化活動を継続しますが、更に発展して、社員全体の意思で、次なるステップに挑戦できるようにこれからも力を合わせて行きましょう。



社内情報で実現 ～ 女子トイレに擬音発生装置を設置しました ～

女子社員の方から提案があり、トイレに水が流れる音を発生させる装置を設置しました。当社の水使用量は、特に多くはありませんでしたが、女子社員の水と言えども資源を無駄にしたいと言った気持ちは、大変重要と環境会議の実行委員が判断し、採用となりました。水を含め、紙や電気などあらゆるものが環境では対象物質となります。身近なもので気付いたことがあれば、是非、ご提案ください。

最高責任者(社長)のコメント ～ 電気使用量削減目標の意味するもの ～



本年度の環境目標の一つ、電気使用量削減は順調に推移し、達成が見込まれている。これは、昨年度の受注量が多かったことを割り引いて考えなければならない。地道に努力する、毎日の節電姿勢が重要であることは言うまでもない。数値に対する達成と合わせ、普段の行動においても目標を達成して欲しい。

今月の環境用語 「社内環境情報」



環境マネジメントにおいては、社内情報、社外情報を重視するよう指導されている。社外情報は、品質で言うクレーム等に相当するが、社内情報は、環境影響評価の結果や自己評価の結果の他に、社員からの提案等が含まれる。社員からの環境に関する情報が多ければ、その会社の環境活動がより活発と判断される傾向がある。今後とも、皆さんの情報をよろしく願いたい。

今月の環境目標進捗状況

	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量の削減	29,671kwh	27,462kwh	達成	197,021kwh	178,022kwh	111%	↑
一般ごみの削減	59袋	58袋	達成	642袋	625袋	103%	↑
エコキャップを回収	774個	823個	達成	8,383個	9,070個	108%	↑
美化活動の実行	—	—	—	2回	2回	100%	↑
生物多様性保護支援	—	—	—	8回	9回	113%	↑